



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料

2019年11月21日

株式会社ケアサービス
(東証JASDAQ 2425)

- P. 3 2020年3月期 第2四半期連結決算概要
- P.11 2020年3月期 上半期トピックス(国内既存事業)
- P.15 2020年3月期 上半期トピックス(国内新規・海外事業)
- P.19 2020年3月期 下半期の取り組みについて
- P.25 2020年3月期 業績予想の修正
- P.28 参考資料



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2020年3月期 第2四半期連結決算概要

- 売上高： 対前年同期比 4.7%増収
- 営業利益： 同 41.8%増益
- 経常利益： 同 55.4%増益
- 親会社株主に帰属する四半期純利益： 同 418.7%増益

(百万円)	2019年3月期2Q（連結）		2020年3月期2Q（連結）		対前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	4,397	100.0%	4,602	100.0%	204	4.7%
売上総利益	547	12.5%	568	12.4%	20	3.8%
販売費及び一般管理費	484	11.0%	478	10.4%	△ 5	-1.2%
営業利益	63	1.4%	89	1.9%	26	41.8%
経常利益	59	1.4%	93	2.0%	33	55.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	10	0.2%	52	1.1%	42	418.7%

2020年3月期 第2四半期実績（累計） 事業別業績概要

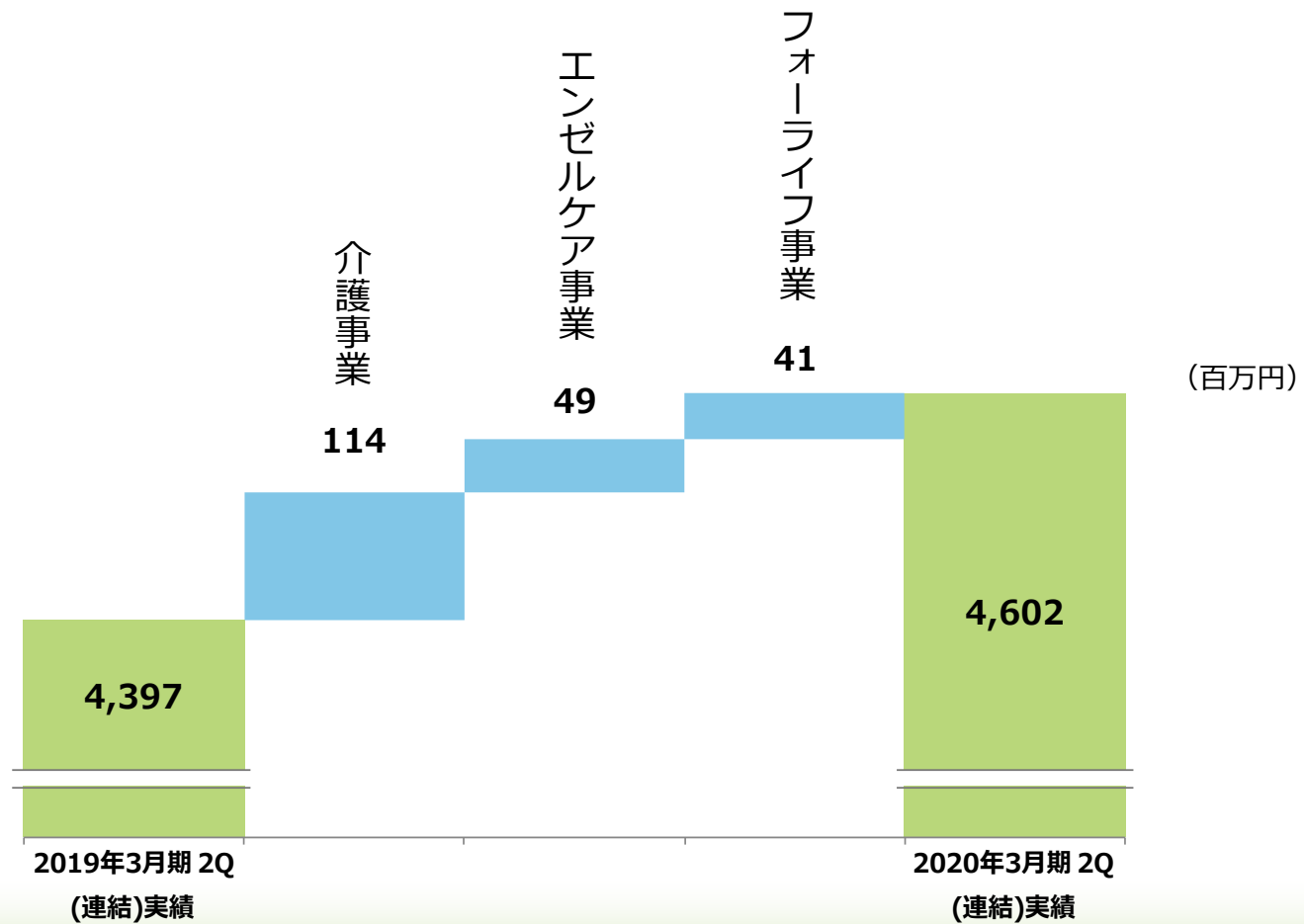
- 介護事業： 対前年同期比 3.6%増収 0.4%減益
- エンゼルケア事業： 同 5.3%増収 4.4%減益
- フォーライフ事業： 同 14.3%増収 15百万円増益

※ P14で概況をご確認ください

(百万円)	2019年3月期2Q（連結）		2020年3月期2Q（連結）		対前年同期比	
	実績	対売上高 比率	実績	対売上高 比率	増減額	増減率
売上高	4,397	100.0%	4,602	100.0%	204	4.7%
介護事業	3,178	72.3%	3,292	71.5%	114	3.6%
エンゼルケア事業	932	21.2%	981	21.3%	49	5.3%
フォーライフ事業	286	6.5%	327	7.1%	41	14.3%
セグメント利益	509	11.6%	517	11.2%	7	1.5%
介護事業	353	11.1%	352	10.7%	△ 1	-0.4%
エンゼルケア事業	161	17.4%	154	15.8%	△ 7	-4.4%
フォーライフ事業	△ 5	-2.0%	10	3.1%	15	-
調整額	△ 446	-10.2%	△ 427	-9.3%	19	-
営業利益	63	1.4%	89	1.9%	26	41.8%

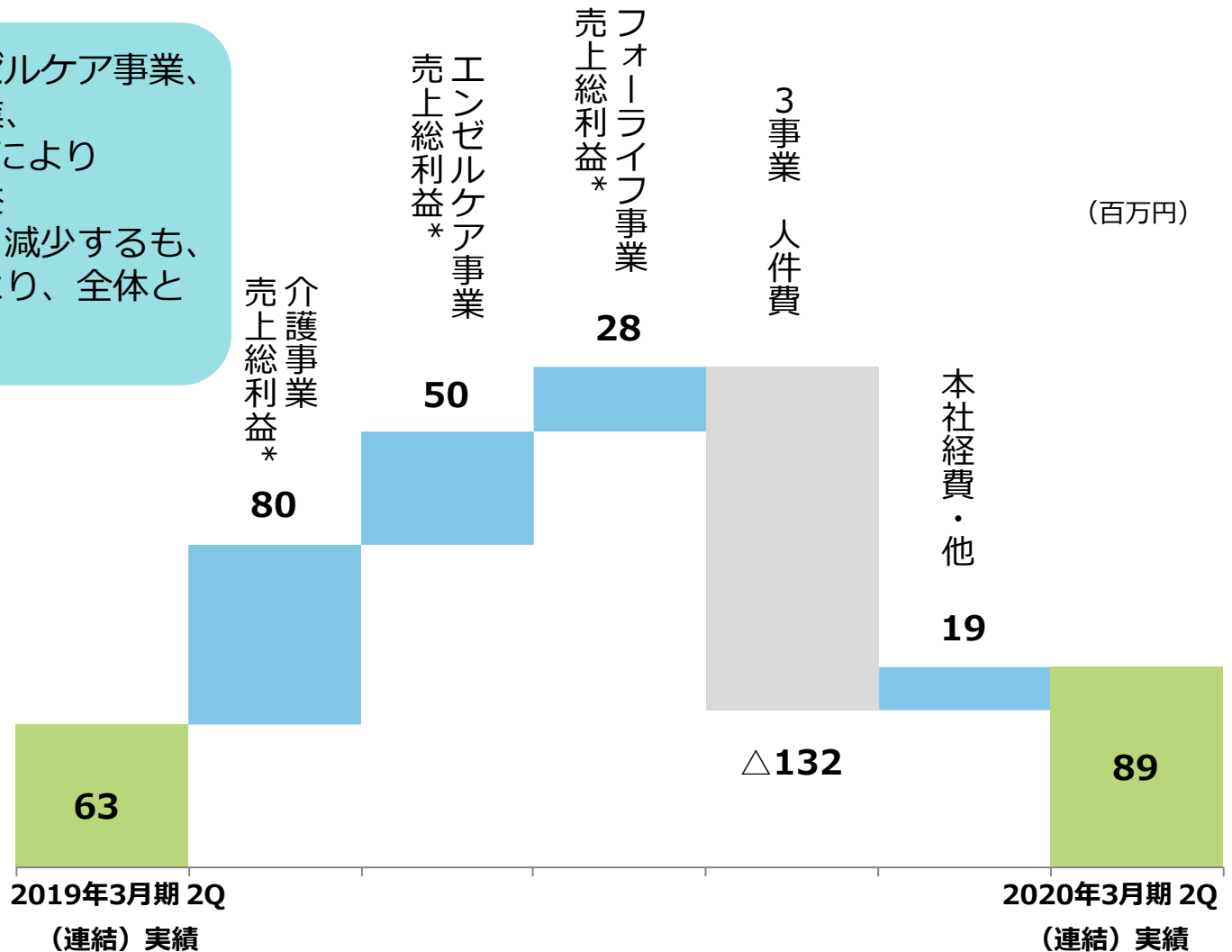
2020年3月期 第2四半期実績（累計） 売上高の増減分析

介護事業、エンゼルケア事業、
フォーライフ事業 各事業増収



2020年3月期 第2四半期実績（累計） 営業利益の増減分析

介護事業、エンゼルケア事業、
フォーライフ事業、
3事業ともに増収により
売上総利益は増益
人件費増加により減少するも、
本社経費圧縮により、全体と
しても増益



*注意： 人件費を除いた売上総利益額です

2020年3月期 第2四半期末 貸借対照表概要

(百万円)	2019年3月期末		2020年3月期2Q末		対前期末比 増減額
	実績	構成比	実績	構成比	
流動資産	2,206	71.0%	2,230	71.6%	23
現金・預金	768	24.7%	713	22.9%	△ 55
売掛金	1,337	43.0%	1,417	45.5%	79
固定資産	901	29.0%	882	28.4%	△ 18
有形固定資産	248	8.0%	232	7.5%	△ 16
無形固定資産	185	6.0%	210	6.8%	25
投資その他の資産	467	15.0%	439	14.1%	△ 27
資産合計	3,108	100.0%	3,113	100.0%	4
流動負債	1,148	37.0%	1,081	34.7%	△ 67
買掛金	146	4.7%	161	5.2%	14
1年以内返済予定の 長期借入金	182	5.9%	227	7.3%	44
未払費用	277	8.9%	307	9.9%	30
固定負債	479	15.4%	525	16.9%	46
長期借入金	232	7.5%	281	9.1%	48
負債合計	1,628	52.4%	1,607	51.6%	△ 21
株主資本	1,487	47.9%	1,514	48.6%	26
資本金	205	6.6%	205	6.6%	0
資本剰余金	138	4.4%	138	4.4%	0
利益剰余金	1,292	41.6%	1,319	42.4%	26
自己株式	△ 148	-4.8%	△ 148	-4.8%	0
その他の包括利益累計額	△ 7	-0.2%	△ 8	-0.3%	0
純資産合計	1,480	47.6%	1,506	48.4%	25
負債・純資産合計	3,108	100.0%	3,113	100.0%	4

【ご参考】自己資本比率の推移

- 2019年3月期末 47.6%
- 2020年3月期2Q末 48.4%

2020年3月期 第2四半期末（累計） キャッシュ・フロー計算書概要

(百万円)	2019年3月期 2Q（連結） 実績	2020年3月期 2Q（連結） 実績	対前年同期比 増減額
税引前四半期純利益	43	93	49
減価償却費	60	51	△ 9
債権放棄損	16	0	△ 16
賞与引当金の増減額（△は減少）	30	7	△ 22
関係会社整理損失引当金の増減額（△は減少）	0	△ 4	△ 4
売上債権の増減額（△は増加）	△ 63	△ 55	7
仕入債務の増減額（△は減少）	36	14	△ 21
未払金の増減額（△は減少）	△ 1	△ 104	△ 102
未払費用の増減額（△は減少）	60	19	△ 41
未払消費税等の増減額（△は減少）	△ 6	△ 14	△ 8
その他の負債の増減額（△は減少）	19	0	△ 19
法人税等の支払額	△ 59	△ 66	△ 6
その他	12	13	0
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	148	△ 46	※ △ 195
有形固定資産の取得による支出	△ 47	△ 9	38
無形固定資産の取得による支出	△ 61	△ 1	60
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	0	△ 23	△ 23
その他	△ 5	1	6
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 114	△ 33	81
長期借入れによる収入	200	200	0
長期借入金の返済による支出	△ 141	△ 134	6
配当金の支払額	△ 25	△ 25	0
リース債務の返済による支出	△ 20	△ 15	5
その他	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	11	24	13
現金及び現金同等物の増減額	49	△ 55	△ 104
現金及び現金同等物の四半期末残高	785	713	△ 71

※営業活動によるキャッシュ・フロー合計のマイナスは、主に前期末が休日のため、支払日に期ずれが発生

事業別事業所数・人員数の推移（国内）

■ 事業別事業所数の推移

(事業所数)	2019年3月期				2020年3月期 2Q末				対前期末比 増減数
	新規・ 増店	統合・ 移転	閉店	期末 事業所数	新規・ 増店	統合・ 移転	閉店	期末 事業所数	
介護事業	3	1	3	76	3	0	0	79	3
デイサービス（通所介護サービス）	1	0	3	46	0	0	0	46	0
訪問入浴サービス	1	1	0	14	0	0	0	14	0
その他サービス	1	0	0	16	3	0	0	19	3
エンゼルケア事業	1	0	0	24	1	0	0	25	1
フォーライフ事業	0	0	0	4	0	0	0	4	0

■ 事業別従業員数の推移

(人員数)	2019年3月期 2Q末	2020年3月期 2Q末	対前年同期比 増減数
介護事業	961	1,086	125
エンゼルケア事業	234	265	31
フォーライフ事業	74	76	2
合計	1,269	1,427	158

※数値にはパート従業員を含む

< 2020年3月期 2Q 新規出店・増店 >

新規出店

- エンゼルケア浦和事業所【2019年4月】

増店

- ひだまり深川（訪問介護）【2019年7月】
- ひだまり深川（居宅介護支援）【2019年7月】
- ひだまり臨海（居宅介護支援）【2019年7月】

※2019年7月に株式会社ひだまりを子会社化いたしました
(P13をご参照ください)



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2020年3月期 上半期トピックス (国内既存事業)

ドミナント戦略の推進（事業所の新規出店）

■ 2019年4月「エンゼルケア浦和」開設

業務拡大により、埼玉県浦和市にエンゼルケア事業所を開設。



出店効果

※下記のAとBの比較

【前年同期比】

- ✓ 売上高 : 117%増
- ✓ 施行件数 : 116%増
- ✓ 営業利益率: 2.2Point増

A（拠点分割前）

2019年3月期上半期

- ①エンゼルケア埼玉（分割母店）
 - ②エンゼルケア東京（浦和近隣カバー）
- ①+②合計

B（拠点分割後）

2020年3月期上半期

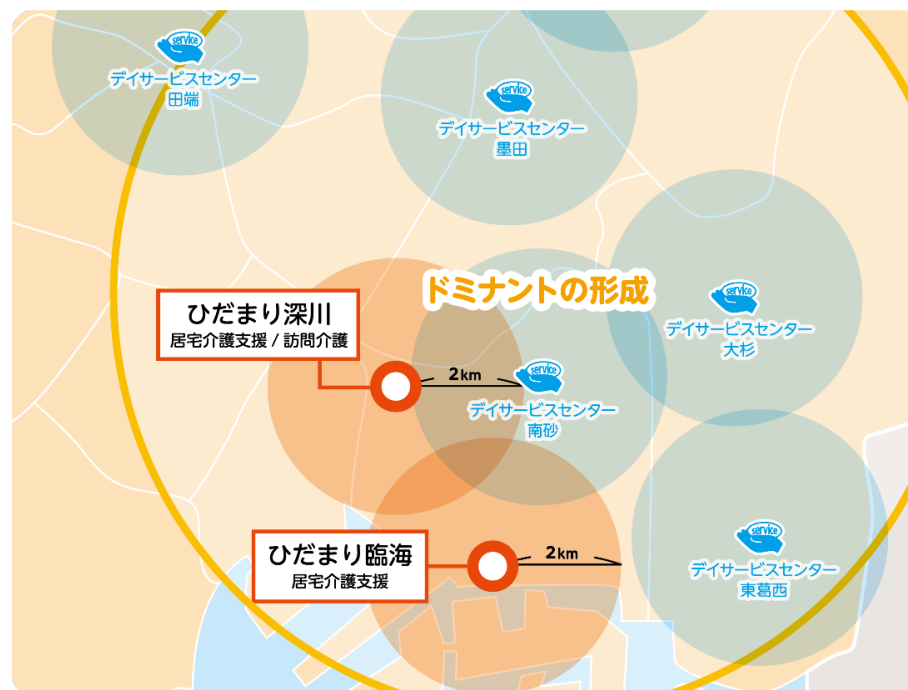
- ①エンゼルケア埼玉
 - ②エンゼルケア東京
 - ③エンゼルケア浦和（新規出店）
- ①+②+③合計

2019年7月 株式会社ひだまりを株式取得（完全子会社化）

■ 東京都江東区にて、居宅介護支援事業・訪問介護事業を展開

■ 期待、発揮される相乗効果

- ・ 近隣の当社デイサービスセンターとの相互補完
- ・ 居宅介護支援事業者との関係構築の深耕と利用者の拡大



居宅介護支援と訪問系介護事業を既存エリアに取り込み、
多様な在宅介護サービスの提供をさらに拡大

主要サービスの概況

■ エンゼルケアサービス

- ・ 新規出店による施行件数増により増収
- ・ 繁忙期に向けた人材投資を積極化

■ デイサービス

- ・ 前期末 1 事業所の廃止、9月の荒天により前年同期比で減収
- ・ 既存46事業所の売上高は前年同期比で微増

■ 訪問入浴サービス

- ・ 新規顧客の獲得により、利用件数の増加
- ・ 採用及びサービス品質向上の取り組みを積極化
- ・ 昨年6月に譲受を行った対象事業所の成長が今期も継続

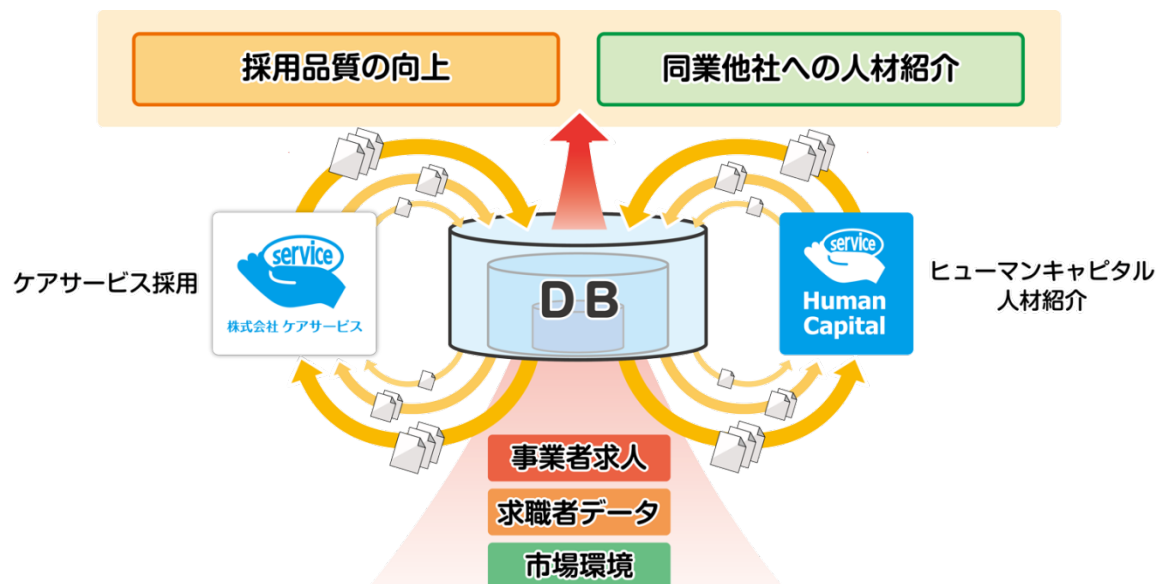
**サービス品質の維持向上のため
人材への先行投資を積極的に実施**



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2020年3月期 上半期トピックス (国内新規・海外事業)

介護人材の人材紹介事業の拡大



- ・蓄積した採用データを人材紹介事業へ活用し、求職者と介護事業者と高い精度でマッチング
- ・登録者数は前年同期比で203%増と堅調に拡大基調
2020年3月期第1四半期は営業黒字化
- ・2020年3月期第2四半期は担当スタッフの充実の早期化など体制強化を図り、今後の成長加速に拍車をかける

既存介護事業を基盤とした周辺領域での新サービスの現況

■ シニア向け施設紹介サービス（※）

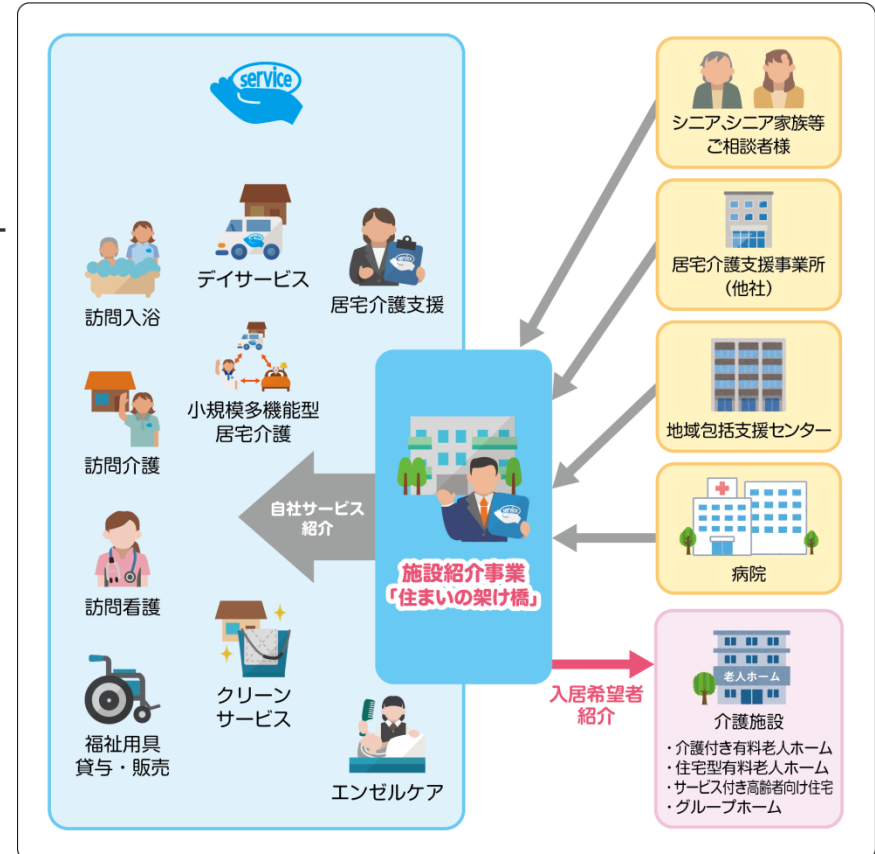
- ・「住まいの架け橋」サイトをオープン
⇒介護施設紹介の専門サイト
オープン
- ・ケアマネジャー、医療ソーシャルワーカー
との連携強化
⇒月30件ペースの相談件数まで伸長

（※）在宅ケアプランに沿った最適な施設を紹介

■ 介護離職抑止のソリューションへの準備

- ・企業が抱える介護離職の課題解決の代行
- ・企業内の従業員に介護サービス、
介護施設を紹介
⇒下半期は、ビジネスパートナーに
アプローチ

施設紹介事業「住まいの架け橋」サービス利用者イメージ



中国事業 2020年3月期 上半期概要

■ 介護サービス

・ 訪問入浴

- － 9月に上海テレビ放送（上海広播電視台）のニュース番組で訪問入浴サービスの取材映像が放映、紹介
- － シードステージだが、訪問入浴サービス認知の広がりを実感

・ 介護事業コンサルティング

- － 認知症や都市圏の小規模多機能などのテーマで行政や民間事業者との連携推進
- － 事業規模や事業計画、運営体制等を見極め、収益性の高い案件に取り組む

■ エンゼルケアサービス

・ 湯灌

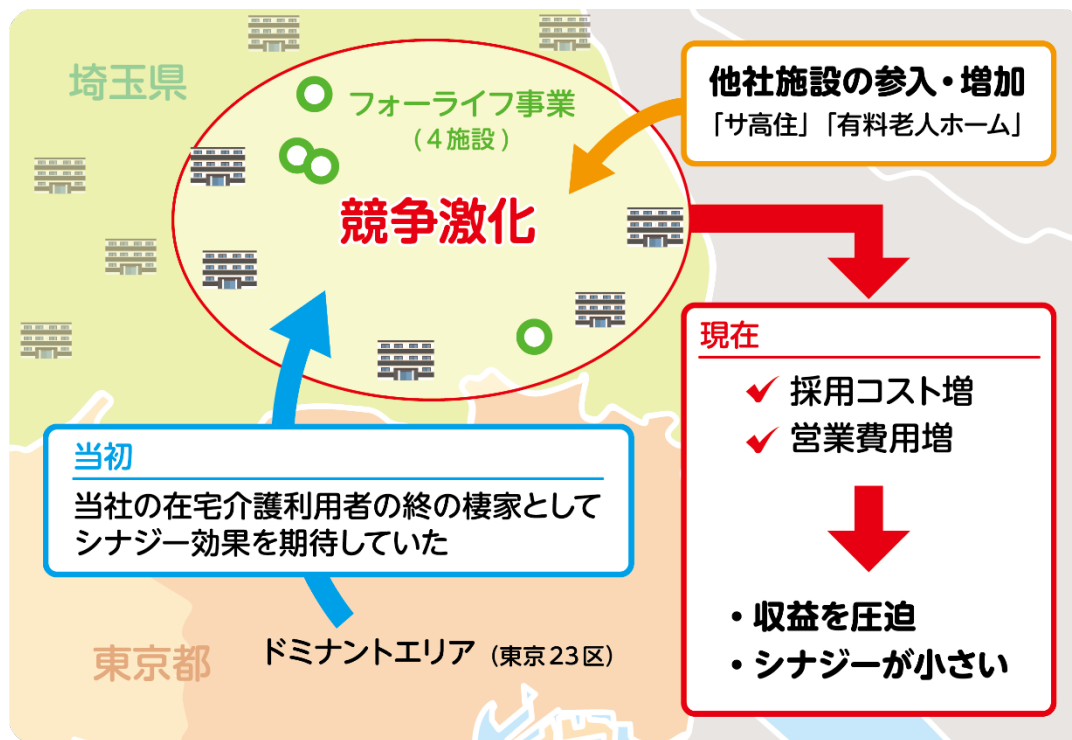
- － 2つの葬儀場で新メニュー導入及び料金体系の見直しが奏功し、施行件数は前年同期比153%増



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2020年3月期下半期の取り組みについて

フォーライフ事業の譲渡 (譲渡実行日：2019年12月1日)



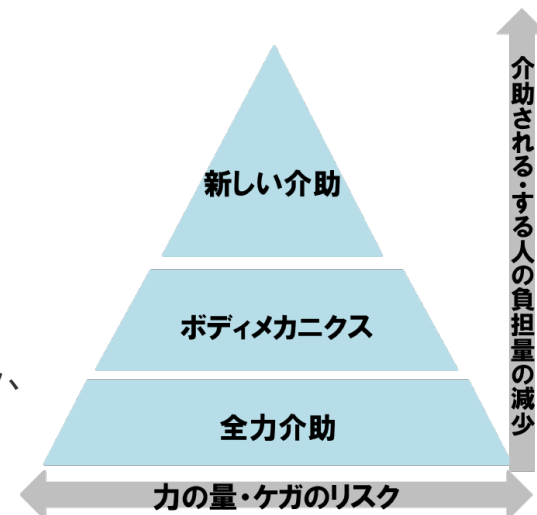
- 埼玉県内で施設介護事業において安定した事業基盤を誇る株式会社 関東サンガへ譲渡
- 本事業譲渡に関し、特別利益の計上を見込む (※P26をご参照ください)

中核となる在宅介護への選択と集中
東京23区を中心にドミナント戦略を加速させる

お客様と従業員双方の負担軽減に向けた取り組み

■ 新しい介助技術の導入

- ・ 「抱え上げない介護」で、お客様とスタッフの身体的負担を軽減
 - お客様 : 緊張や力みによる身体への負担を軽減
 - スタッフ : 腰痛予防、腰痛による離職抑止
- ・ 全スタッフに対し、技術習得のための研修体制を構築し、運用を開始



■ 時代に則した福祉用具の入れ替え

- ・ 新しい介助技術の導入にあわせ、デイサービス46事業所の介護ベッドと車いすの機能見直しと入れ替え

新しい介助技術と福祉用具へ積極投資

■ 基幹システムの充実

- ・新しい介護系記録請求システムを導入
 - 債権管理、会計システムとの相互連携を強化し業務効率化
 - 顧客データ分析（BIGデータ技術）によるマーケティングへの活用を視野

■ 時代に相応しい介護の追求・挑戦

- ・最新の福祉用具、及びI O T、A I など先進テクノロジーの試験導入
 - 介助ロボットの試験導入やサービス提供時の事務負担の軽減、業務効率化につながるシステムの検討

「夕食お持ち帰り弁当」サービスの開始

- 11月1日より当社デイサービスセンター、小規模多機能型居宅介護事業所のお客様向けに「夕食お持ち帰り弁当」サービスを開始
- ・ 自社管理栄養士が献立作成する調理施設「配食池上センター」による多様な食事形態のお弁当を夕食として提供



実施事業所	・デイサービスセンター大森西 ・デイサービスセンター大岡山 ・デイサービスセンター東矢口 ・デイサービスセンター豊町 ・デイサービスセンター小山 ・デイサービスセンター目黒中町 ・デイサービスセンター東玉川 ・デイサービスセンター弦巻 ・小規模多機能型居宅介護 西蒲田
料金	1食 ¥780 (税込) ※食事形態に関わらず価格は一律
食事形態	・常食 ・やわらか食 1 (容易に噛めるやわらかさ) ・やわらか食 2 (歯茎でつぶせるやわらかさ) ・ミキサー固形食 (ミキサーにかけてからゼリー状に固形化し、べたつかず舌で潰せるやわらかさ)

既存サービスの拡充を図り、
顧客満足度の向上による利用回数増を促進

2019年10月に創設された「介護職員等特定処遇改善加算」取得

■ 本件に関する当社の特定処遇改善加算

- ・ 当社は、介護福祉士、介護職員をはじめ、事業所に所属する介護職員以外にも「経験年数」と「役割」に応じ、手当として分配
- ・ 事業所に所属する全ての職員に分配することで、介護を担う人材の職業的地位向上の一助とする

※介護職員等特定処遇改善加算の詳細な内容等につきましては、厚生労働省資料 「2019年度介護報酬改定について」
<https://www.mhlw.go.jp/content/12601000/000478355.pdf>
など、ご参照ください

従業員の定着と雇用促進に積極的に取り組み
安定したサービス品質の維持向上を図る



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2020年3月期 業績予想の修正

2020年3月期 業績予想の修正について

【修正のポイント】

- エンゼルケア事業、介護事業
 - ・ 今秋の台風をはじめとする荒天による影響
- フォーライフ事業
 - ・ 12月1日の事業譲渡により、以降含んでいた業績見込みを除外
 - ・ 譲渡益と円滑な事業引継ぎにかかる費用を合わせ、219百万円の特別利益を計上
- その他
 - ・ 株式会社ひだまりの業績、取得時ののれん償却費、その他M & A 関連費用

(百万円)	2019年3月 期通期実績 (連結)	2020年3月期 通期修正予想 (連結)				従来予想	
		上半期実績	下半期予想	通期予想	前期比	通期予想	増減額
売上高	8,906	4,602	4,474	9,076	+1.9%	9,143	-67
介護事業	6,321	3,292	3,249	6,541	+3.5%	6,436	+105
エンゼルケア事業	1,994	981	1,110	2,092	+4.9%	2,076	+15
フォーライフ事業	591	327	114	441	-25.3%	630	-188
営業利益	225	89	136	225	+0.1%	270	-44
経常利益	230	93	138	231	+0.0%	274	-43
親会社株主に帰属する当期純利益	94	52	208	260	+174.9%	157	+103

ご清聴ありがとうございました。



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス



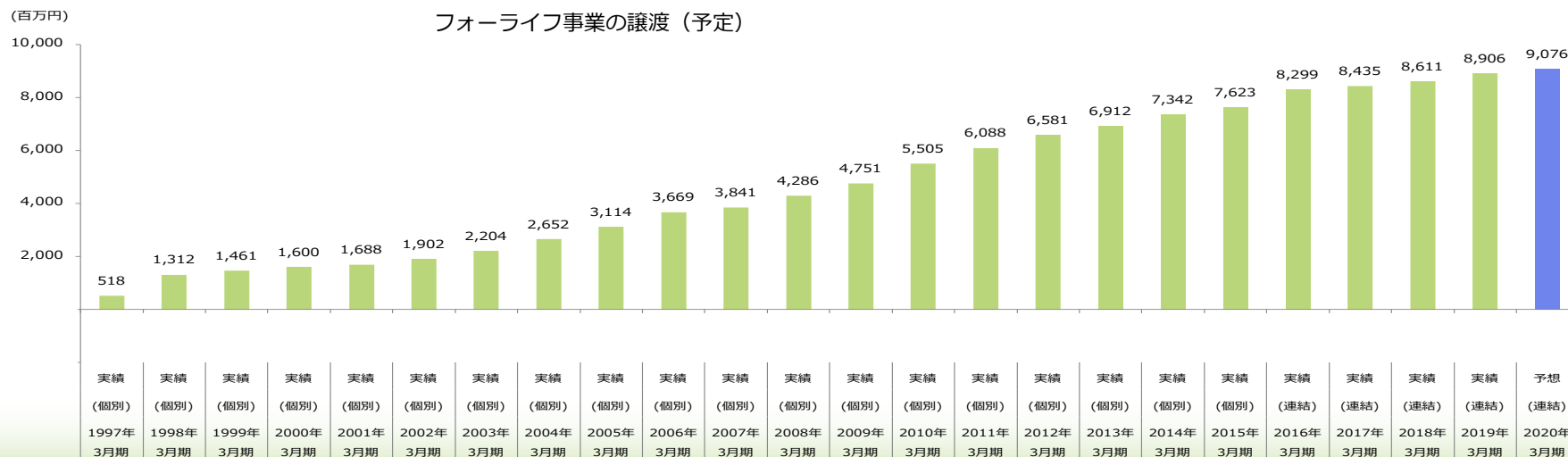
介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

参考資料



当社の売上高推移と主な沿革

- 1970年 寝たきり老人などの布団の消毒乾燥を行う寝具乾燥事業で創業
- 1983年 高齢者福祉のための介護サービスを目的とした介護部門を創設
- 1990年 葬儀におけるエンゼルケアサービスを始動
- 1991年 訪問介護サービス、訪問入浴サービスのための株式会社ケアサービス設立
- 1992年以降、大田区を皮切りに首都圏を中心に、居宅介護支援事業所、デイサービスセンター、サービス付き高齢者向け住宅（フォーライフ）を開設
- 2015年 中国上海市に完全子会社の『上海福原護理服務有限公司』を設立
- 2016年 訪問看護を開始し、医療と介護の連携を強化
上海にてエンゼルケア事業を開始
- 2017年 人材事業子会社『株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル』を設立
小規模多機能型居宅介護サービスを開始
- 2018年 人材事業子会社にて介護業界向け人材紹介事業を開始
- 2019年 シニア向け施設紹介事業を開始
株式会社ひだまりの全株式を取得し、連結子会社化
フォーライフ事業の譲渡（予定）

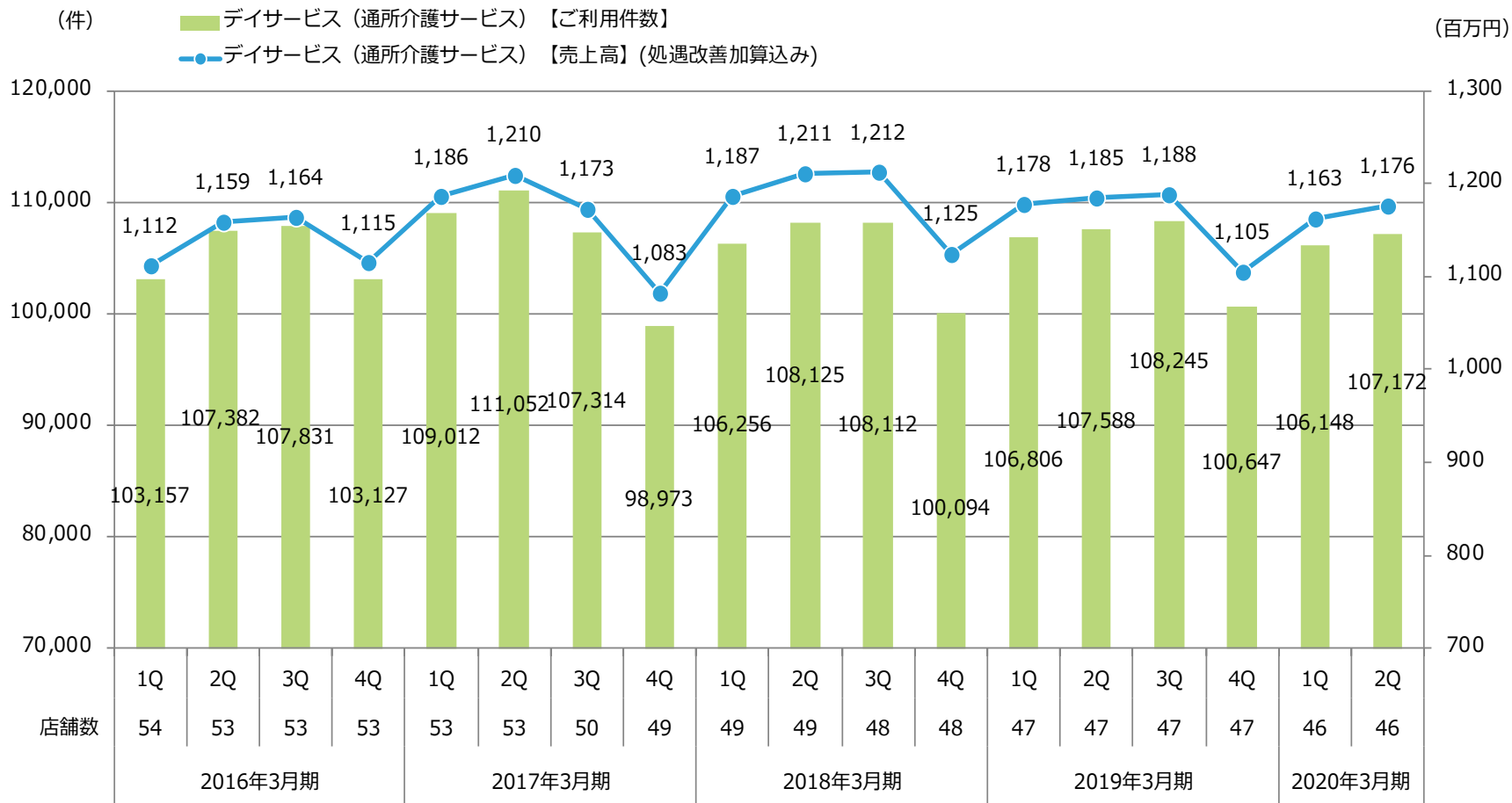


介護サービス別売上高とご利用件数の推移

- デイサービスは事業所統廃合もあり売上高・ご利用件数ともに横ばい
- 訪問入浴サービスは前期の事業譲受以降も順調に新規顧客を獲得し、売上高・ご利用件数ともに増加

	2017年3月期 (連結)実績			2018年3月期 (連結)実績			2019年3月期 (連結)実績			2020年3月期 (連結)実績
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高【百万円】										
介護事業	3,136	2,930	6,066	3,106	3,042	6,149	3,178	3,142	6,321	3,292
デイサービス (通所介護サービス)	2,396	2,257	4,653	2,398	2,337	4,736	2,363	2,295	4,659	2,339
訪問入浴サービス	473	454	927	471	440	912	502	518	1,020	571
その他	265	219	484	235	264	500	312	328	640	381
ご利用件数										
介護事業	284,109	263,087	547,196	273,097	263,357	536,454	273,660	270,370	544,030	279,126
デイサービス (通所介護サービス)	220,064	206,287	426,351	214,381	208,206	422,587	214,394	208,892	423,286	213,320
訪問入浴サービス	32,222	30,892	63,114	31,321	29,228	60,549	33,371	34,393	67,764	38,196
その他	31,823	25,908	57,731	27,395	25,923	53,318	25,895	27,085	52,980	27,610

介護事業（デイサービス） ご利用件数の推移



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点で入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

株式会社ケアサービス 経営企画部
TEL 03-5753-1170
E-mail ir@care.co.jp